

Kaikoukai  
Rehabilitation  
Hospital

# 『偕行会リハビリテーション NEWS』 vol. 72



【発行】

偕行会リハビリテーション病院

医療相談課

〒490-1405 弥富市神戸5丁目20番地

TEL 0567-52-3883 FAX 0567-52-3885



## 新年あけましておめでとうございます

### 本年もどうぞよろしくお願いたします



リハビリ専門医 6 名、看護師 78 名 介護職員 31 名、PT51 名、OT37 名、ST14 名  
管理栄養士 5 名、MSW6 名、事務 11 名 (2023 年 12 月現在)



## 集団体操 再開しています



当院では 2017 年より、通常のリハビリとは別に集団体操を行っています。内容は立ち座り 10 回を 10 セット、合計 100 回を休憩しながら約 20 分間行っています。合間の休憩では、その日の担当の療法士より専門性に応じた健康に関する小話やミニレクチャーなど、毎日たのしく参加していただけるよう、心がけています。立ち座り体操の効果として①脳卒中の患者様の下肢筋力や歩行能力が改善することに有効、②運動を集団で行うことにより、習慣化されることを促進する、という検証結果がでています。参加される方の交流の場にもなり、お互い、あいさつをされたり、励ましあったりもできています。このことにより個別リハビリでも、声を掛け合える雰囲気ができ、活気を感じています。また、参加カードを取り入れたことで参加者の意欲が増し、退院前に表彰状を用意して参加できたことを喜んでいただけるようにも工夫しています。入院中はマンツーマンでリハビリを行います。退院後は患者様ご自身で運動の継続が健康の維持、向上のために必要です。集団体操を通して、立ち座り体操などの重要性を感じていただき、ご自宅でも自立した生活が維持・継続できるよう、お手伝いできればと思っております。



## 学会発表・懇話会がありました

### 【リハビリテーション・ケア合同研究 広島】

2023 年 10 月 26 日(木)～27 日(金)の 2 日間、広島国際会議場で開催されました「リハビリテーション・ケア合同研究大会 in 広島」に、看護師 3 名、セラピスト 2 名で参加してきました。一般演題では 2 名が発表し、私は口述、ポスターによる発表を行い、日頃行っている看護を伝える大変貴重な場となりました。他 3 名が座長として、発表の場を円滑に進行させることができました。(文責 看護師 小田)



### 【コンプリヘンシブ・リハビリテーション懇話会】

2023 年 7 月 29 日(土)TKP ガーデンシティ京都タワーホテルで開催された「第 13 回コンプリヘンシブ・リハビリテーション懇話会」に参加してきました。私は一般演題で「医療者の思い込みで経口摂取が上手くいかなかった事例」を紹介し、患者の思いを大切にしたいチーム医療の重要性を発表しました。その他の演題では最新の研究発表から、リハビリ医療の発展を感じ、大変勉強となりました。(文責 看護師 中野)



# 地域活動に取り組んでいます



## 【民生委員協議会で講演 2023/9/15】

「知っていますか？脳卒中のこと」をテーマに講演を行いました。参加者のみなさまに、脳卒中への関心を深められるよう発症時の特徴を自ら体験していただきました。(ACT-FAST) 脳卒中予防の内容にも真剣に耳を傾けていただき、健康意識を高められました。

(脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 今井 NS)



## 【飛鳥村健康福祉祭 2023/11/4】

看護師による健康相談と、子供向けの看護師お仕事体験を企画しました。地域住民の方の身近な存在として、悩みや相談事に対応し、健康意識を高められるきっかけ作りができました。子供たちは照れながらも目を輝かせて体験していました。(訪問看護)

地域の方に、脳卒中の片麻痺体験を企画し、模擬体験会を行いました。下肢装具や重錘を用いて、実際にブース内を歩いていただきました。その後、脳卒中予防の啓発活動として、自宅で出来る簡単な運動の提案もしました。(訪問リハビリ)



## 【にぎわいサロン 12月はお楽しみ会として介助犬イベントとビンゴ大会をしました！】

12月のサロンは、日本介助犬協会の方をお招きし、日常生活で起きる『物を落として拾えない・・・』『携帯電話が見つからない・・・』などの場面を再現し実際にデモンストレーションをして頂きました。今回は介助犬のコアちゃんが活躍し、その姿に癒されるとともに介助犬について学ぶこともできました。貴重な時間に皆さんとても喜ばれていました。また、最後にビンゴ大会も開催し、豪華景品を当てようと皆さん気合十分！クリスマスに因んで、リーチには「リンリン★」、ビンゴになったら「メリークリスマス☆」と言ってもらい楽しく笑顔で参加されていました。今回は特別ゲストに田丸院長も招き、ギター生演奏もして頂きました。今年も引き続き、にぎわいサロンは盛り上がりしていきます。よろしく願い致します。



# 回復期セラピストマネジャー vol.3

今回は、セラピストマネジャー(セラマネ)の役割の1つである

## 『感染リスクマネジメント』についてセラマネの活動を紹介します。

当院リハビリテーション部には、理学療法士 51 名、作業療法士 37 名、言語聴覚士 14 名の合計 102 名が所属しており、病院スタッフの約 40%を占めます。セラマネは、リハビリテーション部のリスクマネジメントを行い、安全に質の高いリハビリテーションを提供できるよう活動しています。

### ① 感染対策の基礎教育の実施

入職してすぐに新人教育として全職員を対象に感染の研修を行います。感染対策の重要性や目的、標準予防策や手指衛生のタイミングと方法、感染経路別の感染対策などについて研修を行い、個人防護具の着用と脱ぎ方については実技指導も行っています。

リハビリテーション部内の取り組みとして、一定以上の感染知識を身につけて現場に出られるようテストも行っています。



### ② 感染リンクセラピストの活動のサポート

理学療法士 2 名、作業療法士 2 名、言語聴覚士 1 名、合計 5 名の感染リンクセラピストが感染対策の中心となって以下の活動をしており、セラマネがサポートしています。

- ・感染に関するリハビリテーション部の年間目標を設定し、年度末に振り返りを行っています。
- ・患者様の感染状況を確認し、リハビリテーション介入時の感染対策の検討、判断を行っています。
- ・感染対策が日常的に行われているか月 1 回病棟内をラウンドしながら環境の確認、スタッフの感染知識の確認を行っています。
- ・朝のミーティングで、週 1 回、感染に関する知識の確認時間を設けています。



### ③ スタッフの手指衛生の意識向上の取り組み

除菌効果も高く、殺菌効果も優れているアルコール手指消毒を奨励しています。今年度は毎月アルコールの使用量、使用期間を、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士別に計算し、積極的に使用できているか評価し、手指衛生の意識の向上を図っています。



このような取り組みを行う中で、スタッフ 1 人ひとりが主体的に感染対策に取り組むことができ、コロナ禍においてもリハビリテーションを継続することができました。患者様の寝たきりを防止し、日常生活動作の向上により 1 日でも早く在宅復帰、社会復帰していただけるようにスタッフとともにセラマネも日々努力していきます。

## 栄養士がおすすめる今日のレシピ！

### 「鯖の味噌マヨホイル焼き」

#### 材料(2人分)

- ・鯖……………2切れ(1切れ約70g)
- ・塩……………適量
- ★ { ・マヨネーズ…大さじ2杯
- ・味噌……………大さじ1杯
- ・みりん……………大さじ1杯
- ・玉ねぎ……………1/4個
- ・舞茸……………1/2株
- ・塩コショウ…適量



#### ●作り方●

1. 鯖の両面に塩(適量)を振り、10分置いて水気をキッチンペーパーで拭き取る。
2. 野菜を切る。玉ねぎは薄切り、舞茸は食べやすい大きさに裂いておく。
3. ★の材料を混ぜ合わせる。※味噌とみりんを先に混ぜて溶かしておくとう味噌がダマになりにくいです。
4. アルミホイルを広げ、2の野菜を敷き塩コショウを振る。その上に鯖を乗せ、★を塗る。
5. アルミホイルを閉じてトースターで約15分加熱する。

※トースターは機種によってワット数(火力)が異なるため時間は加減してください。

・トースターの天板を使用すると火が通りやすいです。

・魚、野菜はなんでも代用ができるためお好みの食材でおいしい組み合わせを探してみてください。

鯖は出世魚で大きさによってサゴシ→サコチ→サワラと名前が変化します。鯖の旬は漢字にも含まれている通り春が一般的ですが、寒い時期に脂をため込みとてもおいしくなります。三重県・答志島のトロさわらが有名ですね。栄養素もDHA、EPAなどが豊富に含まれており、刺身・煮魚・焼き魚など色々な調理法で楽しめます。旬よりは少し早いですが今の時期の鯖も脂がのっておいしいのでぜひ試してみてください。



食事療法を行っている場合は  
医師や管理栄養士などに相談しましょう



管理栄養士 上野 豪之

# 『移動スーパーはじ丸』スタート！



8月より、当院に週1回、移動スーパーが来ています。みな様ご存じの通り、当院の周辺にはスーパーもなければコンビニもない、のどかな場所のため、一番喜んでいるのは職員かもしれません。お昼前に来館するので「お弁当」や「おやつ」などが購入できます。入院中の患者様もスタッフと一緒に1階に降りてきて、おいしいものを探したり……。たまたま来院された方も利用され、とてもにぎわっています。入院中の患者様も、いい気分転換になっているようです。

(電子マネー 一部対応)

**GRAND OPEN!** 移動スーパーはじ丸

この車がやって来る!

**HAJIMARU**

[品目] お菓子、コロッケ、惣菜、牛乳、ふりかけ  
漬物、パン、いなりすし、おにぎり 等

**来て、見て、触って、楽しんで!**  
偕行会リハビリテーション病院1階売店前でお買い物ができます



## 【私たちの基本理念】

- 1、患者のための医療を目指します。
- 2、他の医療機関と連携して、地域医療の発展を目指します。
- 3、教育・研究を重視し、職員の自己研鑽に努めます。

## 医療法人偕行会 偕行会リハビリテーション病院

〒490-1405 弥富市神戸5丁目20番地  
 TEL 0567-52-3883 (代表) FAX 0567-52-3885  
 URL <https://www.kaikou.or.jp/riha/>  
 F B <http://www.facebook.com/riha.kaikou>

